

都立国際高校 年間授業計画 / Tokyo Metropolitan Kokusai High School Course Syllabus

○ 科目基礎情報 (Course information)

開講年度 (Academic year)	令和6年度 (2024 年度)
開講学科 (Department)	国際学科 / Course of International Studies
教科 (Subject Area)	総合的な探究の時間
科目 (Subject)	人間と社会
担当者 (Subject Teacher)	戸塚、杉山、西村、清水、山崎、津田、小牧
学年・クラス (Grade・Class)	1学年全クラス
単位数 (Number of units)	1
使用教科書 (Text Books)	東京都教育委員会『人間としての在り方生き方に関する教科「人間と社会」改訂版教科書』
校外学習 (Field trip)	目黒区立駒場小学校(古着回収) 世田谷区立池ノ上小学校(古着回収、英語出張授業)

○ 教科の目標 (Goals of the subject area)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)	探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

○ 科目の目標 (Goals of the subject)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)	【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)	【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、特にグローバル化や多様性に注目した社会との関わりについて、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付ける。	社会的現実にも照らし、よりよい生き方を選択することができるよう、自己と社会との関わりから課題を見出し、情報を集め、整理・分析して、多面的・多角的に考察する力や、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	演習や体験活動に主体的・協働的に取り組むことによって、人間としての在り方生き方に対する自覚を深め、自己の生き方を充実させようとする態度と、互いのよさを生かしながら、社会の一員であることを自覚し、よりよい社会を実現しようとする。

○ 授業計画 (Course schedule)

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria			配 時 数	
			知 ①	思 ②	態 ③		
1 学期 (1st semester)	オリエンテーション 【思考力、判断力、表現力等】 「人間と社会」での演習や体験の目標と目的を理解し、現時点での自身の考えを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 「人間と社会」での演習や体験の目標と目的を理解し、問いについて考える。	「人間と社会」の目標の説明及び、一年間の学習の流れをそれぞれの目的を示しながら理解させる。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ	②【思考・判断・表現】 「人間と社会」での演習や体験の目標と目的を理解し、ポートフォリオに現段階における自身の考えが書けている。 ③【主体的に学習に取り組む態度】 「人間と社会」での演習や体験の目標と目的を理解し、ポートフォリオに現段階における自身の考えが書き、期限内に提出している。				1
	体験 (古着回収) 【知識及び技能】 エンカール消費やサスティナブル、難民問題について調べ、その基礎知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 エンカール消費やサスティナブル、難民問題について、その課題を見だし、解決策を考え表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 リサイクルの活動を理解し、主体的に参加している。	ファーストリテイリングの「届けよう服のカプロジェクト」に参加し、7月からの古着の回収に向けて、その趣旨の理解を深めるとともに、回収ボックスの作製や活動普及のためのポスターとチラシの作成を行わせる。活動の中で、エンカール消費やサスティナブル、難民問題について調べさせ、その課題と課題の解決策を考えさせる。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	①【知識・技能】 エンカール消費やサスティナブル、難民問題について調べ、その基礎知識を身に付ける。 ②【思考・判断・表現】 エンカール消費やサスティナブル、難民問題について、その課題を見だし、解決策を考え、ポートフォリオに記入している。 ③【主体的に学習に取り組む態度】 リサイクルの活動の趣旨に合ったポスターやチラシを作成している。				8
	演習1 【知識及び技能】 自分及び他者の意見や行動・判断基準等を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 異なる考えや価値観への理解を深め、他者と相互に意見交換することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 多様な価値観や判断基準を受け入れようとしている。	教科書のテーマを一つ取り上げ、クラスでの演習、グループワークによる探究活動を行う。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	①【知識・技能】 自分及び他者の意見や行動・判断基準等を理解している。 ②【思考・判断・表現】 異なる考えや価値観への理解を深め、他者と相互に意見交換することができる。 ③【主体的に学習に取り組む態度】 多様な価値観や判断基準を受け入れようとしている。				2
演習2 【知識及び技能】 自分及び他者の意見や行動・判断基準等を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 異なる考えや価値観への理解を深め、他者と相互に意見交換することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 多様な価値観や判断基準を受け入れようとしている。	教科書のテーマを一つ取り上げ、クラスでの演習、グループワークによる探究活動を行う。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	①【知識・技能】 自分及び他者の意見や行動・判断基準等を理解している。 ②【思考・判断・表現】 異なる考えや価値観への理解を深め、他者と相互に意見交換することができる。 ③【主体的に学習に取り組む態度】 多様な価値観や判断基準を受け入れようとしている。				2	

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	知 ①	思 ②	態 ③	配 当 時 数
2学期 (2nd semester)	体験(古着回収) 【知識及び技能】 エシカル消費やサステナブル、難民問題について調べ、その基礎知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 エシカル消費やサステナブル、難民問題について、その課題を見だし、解決策を考え表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 リサイクルローズの活動を理解し、主体的に参加している。	ファーストリテイリングの「届けよう服のカプロジェクト」に参加し、7月から古着の回収に向けて、その趣旨の理解を深めるとともに、回収ボックスの作製や活動普及のためのポスターとチラシの作成を行わせる。活動の中で、エシカル消費やサステナブル、難民問題について調べさせ、その課題と課題の解決策を考えさせる。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	①【知識・技能】 エシカル消費やサステナブル、難民問題について調べ、その基礎知識を身に付ける。 ②【思考・判断・表現】 エシカル消費やサステナブル、難民問題について、その課題を見だし、解決策を考え、ポートフォリオに記入している。 ③【主体的に学習に取り組む態度】 リサイクルローズの活動の趣旨に合ったポスターやチラシを作成している。	○	○	○	7
	体験(小学校での土曜授業) 【知識及び技能】 異文化や多様性について調べ、その基礎知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 異文化や多様性について、その課題を見だし、解決策を考え表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 小学校での土曜授業の活動を理解し、主体的に参加している。	10人程度のグループに分かれ、近隣小学校での外国語の授業を実施する。授業では、異文化や多様性についても触れ、他者に伝える体験から、その課題について考える。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	①【知識・技能】 異文化や多様性について調べ、その基礎知識を身に付ける。 ②【思考・判断・表現】 異文化や多様性について、その課題を見だし、解決策を考え、ポートフォリオに記入している。 ③【主体的に学習に取り組む態度】 土曜授業の活動の目的を理解し、主体的に参加している。	○	○	○	5
	演習3 【知識及び技能】 多様な意見等から、自分の考えや行動を振り返り、見つめ直している。収集した情報を活用し、答えを導くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 る答えを導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の価値観や判断基準を高めようとしている。	教科書のテーマを一つ取り上げ、クラスでの演習、グループワークによる探究活動を行う。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	①【知識・技能】 多様な意見等から、自分の考えや行動を振り返り、見つめ直している。収集した情報を活用し、答えを導くことができる。 ②【思考・判断・表現】 多面的・多角的に考え、問いに対する答えを導くことができる。 ③【主体的に学習に取り組む態度】 自分の価値観や判断基準を高めようとしている。	○	○	○	2
3学期 (3rd semester)	体験(古着回収) 【知識及び技能】 エシカル消費やサステナブル、難民問題について調べ、その基礎知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 エシカル消費やサステナブル、難民問題について、その課題を見だし、解決策を考え表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 リサイクルローズの活動を理解し、主体的に参加している。	ファーストリテイリングの「届けよう服のカプロジェクト」に参加し、7月から古着の回収に向けて、その趣旨の理解を深めるとともに、回収ボックスの作製や活動普及のためのポスターとチラシの作成を行わせる。活動の中で、エシカル消費やサステナブル、難民問題について調べさせ、その課題と課題の解決策を考えさせる。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	①【知識・技能】 エシカル消費やサステナブル、難民問題について調べ、その基礎知識を身に付ける。 ②【思考・判断・表現】 エシカル消費やサステナブル、難民問題について、その課題を見だし、解決策を考え、ポートフォリオに記入している。 ③【主体的に学習に取り組む態度】 リサイクルローズの活動の趣旨に合ったポスターやチラシを作成している。	○	○	○	5
	体験(小学校での土曜授業) 【知識及び技能】 異文化や多様性について調べ、その基礎知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 異文化や多様性について、その課題を見だし、解決策を考え表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 小学校での土曜授業の活動を理解し、主体的に参加している。	10人程度のグループに分かれ、近隣小学校での外国語の授業を実施する。授業では、異文化や多様性についても触れ、他者に伝える体験から、その課題について考える。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	①【知識・技能】 異文化や多様性について調べ、その基礎知識を身に付ける。 ②【思考・判断・表現】 異文化や多様性について、その課題を見だし、解決策を考え、ポートフォリオに記入している。 ③【主体的に学習に取り組む態度】 土曜授業の活動の目的を理解し、主体的に参加している。	○	○	○	5
	演習4 【知識及び技能】 自分と社会とのかかわりについて理解している。収集した情報を活用するとともに、自分と社会との関わりを踏まえて、新しい課題を見出すことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自分と社会の関わりや、多面的・多角的な視点を踏まえ、問いに対する答えを導くとともに、自分事として捉え、新しい課題を設定することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 社会の一員として主体的・協働的に行動しようしたり、学び続けようとしていたりしている。	教科書のテーマを一つ取り上げ、クラスでの演習、グループワークによる探究活動を行う。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	①【知識・技能】 自分と社会とのかかわりについて理解している。収集した情報を活用するとともに、自分と社会との関わりを踏まえて、新しい課題を見出すことができる。 ②【思考・判断・表現】 自分と社会の関わりや、多面的・多角的な視点を踏まえ、問いに対する答えを導くとともに、自分事として捉え、新しい課題を設定することができる。 ③【主体的に学習に取り組む態度】 社会の一員として主体的・協働的に行動しようしたり、学び続けようとしていたりしている。	○	○	○	2

総授業時数 Total hours	39
----------------------	----